

令和4年度 富山高等学校アクションプラン-5-

重点項目	科学教育の推進	
重点課題	科学的思考力の習得	
現 状	めまぐるしく変化する現代においては「知識が豊富であること」だけでは対応できなくなっている。「知識」を「知恵」に変えて生きていくためには、「自ら課題を設定し、論理的に思考し、問題を解決する力」が必要となる。それらを育む効果的な教育課程が求められている。	
達成目標	①[課題発見力・論理的思考力の育成]	②[意欲的学習態度の育成]
	※「ポスターセッション自己評価」 上記自己評価を実施し、「批判的」「協働的」「創造的」思考力の育成・確認を行う。なお、今年度から普通科1年生についても同様の自己評価を行う。	※「意識(興味・関心・意欲)調査」 上記調査を実施し、「探究力」や「論理的思考力」を育成する学習に興味を持ち、意欲的に取り組んでいるか確認する。なお、今年度から普通科1年生についても同様の調査を行う。
方 策	<p>1. 「探究基礎Ⅰ」「探究基礎Ⅱ」の指導内容・指導方法を十分研究し、その教育課程について授業担当者の共通理解と密接な連携のもとに実施する。</p> <p>2. 単元ごとの自己評価に基づき、生徒自らより高い目標を設定し主体的に学習に取り組むことで、高い学力を形成できるよう指導する。また生徒の将来に必要な力を育むための教育課程であることを自覚させ、意欲的に取り組ませる。</p> <p>3. 巡検研修を「探究基礎Ⅰ」と、東京方面研修を「探究基礎Ⅱ」と効果的に連携させ、探究活動をより深められるよう実施する。</p> <p>4. 富山市と連携し、「富山市が抱える課題」について1年普通科「総合的な探究の時間」を活用する。各課題についての調査やポスターセッション等を通して「探究力」や「論理的思考力」を育成する。</p>	

(評価基準 A:達成した B:ほぼ達成した C:現状維持 D:現状より悪くなった)